

広報

おおとう

今年も良い年で
ありますように。

2012 JAN

1

No. 246

行政



大任町長

永原 譲二

昭和 28 年 7 月 1 日生まれ。
田川東高校卒。安永在住。

- 大任町議会議員を 79 年～ 90 年まで 3 期務める。
- 05 年 4 月 大任町長に初当選。
- 09 年 4 月 大任町長選で再選し 2 期目に突入。
4 月 福岡県介護保険広域連合運営協議会委員に就任。
10 月 福岡県市町村職員退職手当組合副組合長に就任。
- 10 年 6 月 福岡県市町村振興協会理事に就任。
7 月 田川郡町村会会長に就任。
7 月 田川地区斎場組合副管理者に就任。
8 月 福岡県町村会副会長に就任。
9 月 田川地区消防組合管理者に就任。
9 月 田川郡東部環境衛生施設組合組合長に就任。
12 月 福岡県市町村職員共済組合理事に就任。
- 11 年 5 月 筑豊横断道路建設促進期成会副会長に就任。
6 月 財福岡県産炭地域振興センター理事に就任。
6 月 福岡県国民健康保険団体連合会副理事長に就任。
6 月 福岡県自治会館管理組合議長に就任。
8 月 福岡県道路協会副会長に就任。

新年おめでとうございます。
平成 24 年の新春を迎え、皆様には心よりお慶びを申し上げますとともに、本年が素晴らしい年となりますようにお祈り申し上げます。

昨年は、自然災害の大変多い年でありました。1 月の霧島連山「新燃岳」の 52 年ぶりの噴火、3 月 11 日に発生した「東日本大震災」、そして「福島第一原発事故」と私たちがこれまでに経験したことがない未曾有の大災害が発生し、あらためて大自然の驚異を感じた年でもありました。

一方、国際社会におきましても、2008 年のリーマンショック、急速な円高、原油高騰などの影響で世界経済は揺らぎ、各国の首脳は経済立て直し策を講じるものの、その効果は一時的で持続性に欠け、国・地方財政も連動して逼迫化しています。
本町もその影響で厳しい行財政運営を強いられています。

るところであり、このような状況を踏まえ、財政を少しでも助けるために自治体自らが積極的に「稼ぐ」時代に代り代り入ったと思われれます。

そして、自治体が稼ぐという発想が、すなわち自治体職員の意識改革を呼び起こす大きな波及効果も見いだせるものであると思われれます。昨年 10 月にオープンいたしました大任町全額出資の株式会社大任町が運営する道の駅おおう桜街道が予想をはるかに超え、来場者数も 12 月 15 日現在で 175 万人が訪れ、11 億 8485 万円を超える売り上げを記録し、これまでに道の駅から大任町へ 1 億円の寄付と入湯税 1294 万円が納付されました。

現在、道の駅おおう桜街道を観光の「核」とし、町の活性化および農業振興、本町の自立促進を図るため、温泉ボーリング工事を始め、観光農園整備事業、しじみ特産物開発事業を推進しています。また、継続事業としましても町営住宅整備、大任中央線さくら街道の整備、中央公園整備。そして、教育・福祉の分野におきましても、今任小学校校舎改修、文化財復旧工事、コミュニティバスの運行、女性特有がん検診などを実施し、住民福祉の向上と生活基盤の安定を図るための施策を推進しているところであります。

今後におきましても、国の厳しい財政状況を受け、町政運営も難しいかじ取りが求められるものと思われれますが、何卒、皆様方の絶大なるご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様方のご多幸とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



司会進行役
大任中3年 田川 瑠衣奈さん

それぞれの
自分の想いを
主張しました。



司会進行役
大任中3年 都田 彩加さん

想いを込めて
各校の代表者
8人が発表。



大任中 2年
石部 綾乃さん

平和を願って

【主な内容】

私達は、毎年平和学習をしています。今年は、「沖縄の戦争」というビデオを見ました。沖縄は、直接戦争の被害を受けた場所です。島のほとんどの人が、殺されたり、自分で命を絶つたりして多くの犠牲者が出ました。

戦争で肉親を亡くした人たちが、今の子ども達に戦争の体験を話しているのを見たことがあります。

「もう戦争はしないでほしい。」「あの痛みと苦しみは二度とあじわいたくない。」このような姿からは、他の人には分からない、心の苦しみが伝わってきます。その話を聞いた人たちはみんな泣いていました。私も祖父から、みんな洞つにつかくれていて、おびえていたという話を聞いたことがあります。

私は戦争はとても怖くて、人を簡単に殺してしまうとおそろしいものだと改めて感じました。平和とは、戦争がなく、みんなが幸せなことだと思います。世の中が平和であるために、二度と戦争をしないでほしいです。



大任中 2年
藤原 陽菜さん

当たり前の幸せ

【主な内容】

当たり前の幸せとは何か。私はたまに、ふとそんなことを考えることがあります。当たり前の幸せとは、たとえば、家族そろってご飯を食べる、そんなことだと思います。しかし、その幸せを自らの手で壊してしまう子ども達があります。ですが、私はその子ども達だけに責任があるとは思えません。もしかしたら、犯罪を犯した子どもは自分の居場所がなく、犯罪に手をそめてしまったのかもしれない。

一人の人間にとって、周りの環境がどうあるかは、とても大切な問題です。落ち着いた明るい社会であれば人の心も穏やかになります。

人は、気持ちが落ち着き、自分のことをみつめられるようになったとき、心に余裕ができると思います。そして、毎日、何気なく見過ごしている小さな幸せに気づくことができると思います。当たり前のことが、当たり前にできる幸せ、当たり前のことに感謝できる幸せ、そんな幸せを私は大切にしていきたいです。



大任中 1年
佐藤 紀香さん

部活に入って
学んだこと

【主な内容】

みなさんは部活に入っていますか。私は大任中学校の吹奏楽部に入っていてバリトンの楽器を吹いています。

私が吹奏楽部に入って学んだことは、先輩や先生などに敬語を使う事です。返事を大きくしたり、指示される前に行動するなどを当たり前に行っています。

私は大任中学校の吹奏楽部に入って本当に良かったと思います。時におこられ、落ちこんでいても、メンバー全員ではげまし合い、次の日からは一生懸命練習をした結果、道の駅の演奏や文化祭の演奏では、大きな拍手や、アンコールをいただきました。こんなに喜んでいただけたのは、吹奏楽部の全員とOBの方々が協力し合ったからだだと思います。

毎日の練習はきついし、土曜や日曜も部活があるので大変ですが、わたしは吹奏楽部に入っ

て本当によかったと思います。部活に入って学んだことを、これからの学級生活に活かしていきたいです。



大任中 1年
藤田 采音さん

これからの私

【主な内容】

友達に誘われて、町内のバレーボールクラブに入部することになりました。バレーに関心がなく、練習へ行っても楽しいとは思えませんでした。それでも私は、副キャプテンという立場でコートに立っていました。私達六年生の最後の試合の日が来ました。結果は準優勝。だけど、これが私達の力なんだと思いました。

それから、私は中学校のバレー部へ入部しました。頑張ったのですが大部してしまいました。でも私はバレーが好きです。ジュニアの時、辛い事もたくさんあったけど、それがあって今の自分がいるのです。

今、私は、ジュニアのコーチ、青年のバレーの選手として、バレーに関わっています。青年のバレーの練習は終わる時間が遅いので、きついと思うときもあるけど、精一杯頑張っています。

私は、バレーができる事、そして、私を支えて下さっている方々に感謝しています。そして、私は、これからもバレーを続けていきたいです。



大任小 6年
永原 奈於さん

ボランティアに
行って

【主な内容】

皆さんは、ボランティアをしたことがありますか。ボランティアとは、社会に役立つ事や仕事を、自分からすすんで、さかんにすることです。

田川青年会議所のメンバーは、震災後もない今年のゴールデンウィークの期間中に、宮城県石巻市にボランティアとして行ってきました。現地の人たちに美味しい物を食べてもらって喜ばれたということでした。私はそのことを聞いて、私にできることがないか考えていました。そんな時、青年会議所のメンバーが再び八月にボランティア活動に行くという話を聞いて、私も連れて行ってもらうことをお願いし、行くことになりました。

今回ボランティアに行って、「自分からすすんで、人や社会に役立つということ」の大変さを感じることができました。

みなさんも、自分にできることは何かを考えて、動き出してみませんか。きっと、何かをつかんで大きな自分にも出会えると思いますよ。



今任小 6年
園道 葵さん

東日本大震災から
学んだこと

【主な内容】

三月十一日に、東日本大震災が起りましたが、みなさんはどうおもいますか。復興には長い年月がかかるとニュースで聞きました。自然の怖さはよくわからないけど、東日本のことを考えてみると、人の力では防ぎようのない事だと感じました。

でも、いろいろな人がボランティアをしている姿を見て、震災でもこわれないものがあると思いました。それは、「人を思いやる心」と「助け合うという気持ち」です。そう感じたのは、田川青年部の方々が、被災地へボランティア活動に行ったことを詳しく話してくれたからです。そして助けている人も、助けられている人も笑顔になるのを見て、人の絆の強さを感じました。

今回の震災を通して、被災地の人たちが教えてくれた大切な気持ちを生活に生かしていき、自分の周りの人たちから少しでも幸せにしていきたいです。そして日本を少しずつ元気にしていきたいと思っています。みなさん、一緒にがんばっていきましょう。



大任小 5年
金丸 紗来さん

東日本大震災から
思うこと

【主な内容】

今年三月十一日に東の本大震災が発生しました。

そんな中、私たちにどのようなことができるのでしょうか。私は、「無駄遣いをしないこと」と、「好ききらいをしないこと」、「みんなと仲良くし、助け合っていくこと」を大切にしようと考えました。

今でも、悲しみ苦しんでいる人たちがたくさんいます。お金を出せば何でもすぐ手に入ることが当たり前になっている今、そして、食べ物の好ききらいをし、それを粗末にしている今、たいした理由もなくけんかをしてりいがみ合ったりしている人たちは、自分のことしか考えていない甘えやわがままな心にきつと気づくと思います。

私たちは、被災地の人たちのために、これといったことはできないけれど、私は、自分の身の回りに普通に居てくれる家族、友達、そして自分自身を大切にしていきたいと思いました。みなさんも、「大事なこと」ってなんだろうと真剣に考えてみませんか。



今任小 5年
崎野 夏穂さん

豊かな言葉の
使い手になるために

【主な内容】

私達は豊かな言葉の使い手になるためには、どうすればよいかと言う学習をしました。私がまず思いうかんだのは歯医者さんや看護師さん達です。いつもやさしい声かけをしているからです。

私達は、いろいろな職業の人達の言葉使いについて、どんなことに気をつけているのかを調べました。保育士さんは、子ども達の気持ちを傷つけないように、いつも心がけています。またアナウンサーの人達は、はっきりと伝えるために訓練をしているそうです。

私達の学年でも、ちゃん、くん、さんづけに取り組んでいます。はじめは、よびずてしていた人たちがばかりでしたが、今ではどの人もできるようになりました。

やさしい言葉を使うと、教室じゅうがあたたかくなる事は、たしかです。私は、ことばってすごいなあ。と思っています。私は、これからも楽しくすごせるために豊かな言葉を使っていきたいと思っています。



町のシンボル「しじみ」を
特産品として全国に発信

大任町長 永原 譲二

今回、ハウス栽培施設に続く特産品
開発拠点「しじみ養殖施設」の記事を
掲載させていただきました。

絶滅危惧種とされている「マシジ
ミ」を養殖し加工したものを道の駅な
どで販売し、また河川やため池の水
の浄化にも役立ってるなど、本町のマ
スコットキャラクターでもある「しじ
み」をシンボルだけでなくブランドと
して大任町から全国に発信していく計
画でございます。

施設建設にあたり近隣の方々には大
変ご迷惑をおかけしますが、よろしく
お願いいたします。



しじみ養殖施設完成予想図

こちら町長室×しじみの養殖施設

大任ブランドを確立し、地域の活性化を図る

このように陸上での養殖に取り組
む自治体は全国でも珍しいと言わ
れ、マシジミの研究をするため職員
研修派遣を行い、役場でも水槽を設
置してしじみの観察を行っています。
平成23年度中に施設は完成予定
で、約2年から3年を経て、みなさ
んの食卓に届くように工事が着々と
進められています。

施設は立石池(柿原地区)の下流
に建設し、敷地内には餌を培養する
丸水槽2基、稚貝を増やす水槽10基、
稚貝を大きく育てる水槽11基を設置
します。

大任町では、希少とされる「マシ
ジミ」を増やし、特産品として道の
駅などで販売を行い、また「汚れた
水を浄化する」というしじみのろ水
機能を活用して、河川やため池の水
質改善にも役立て、これらで大任町
から全国にむけて発信することを目
的としています。

よく店頭で販売されているものの
90%以上は「ヤマトシジミ」で、日本
に生息している「マシジミ」は絶滅危
惧種とされています。

大任町のまちづくりのシンボル、
地域のイメージとして定着している
しじみを、大任町の特産品(ブラン
ド)にし、安全安心を消費者に届け
られる高品質のしじみの養殖を行っ
ていきます。



**大任町特産品開発
しじみ養殖施設を建設**
大任町では、前回お知らせ
したハウス栽培施設につづき、
第二の拠点しじみ養殖施設を
建設しています。

大任町では、ハウス栽培のほかに、特産品開発拠
点しじみ養殖施設の建設を行っています。しじみは
大任町のシンボルとしてみなさんに知られています
が、このしじみをシンボルだけではなく町のブラン
ドとして、全国に発信していきます。

ハウス栽培施設に続き 特産品開発拠点 しじみ養殖施設を建設

こちら町長室×しじみの養殖施設

世界一の門松完成

おおとう桜街道に平成石炭門松お目見え

田川地域の町づくり活動をしている「町おこしボランティア手弁当の会」が約10年前から制作している「平成石炭門松」。12月12日、高さ20メートルを超える巨大門松が道の駅おおとう桜街道にお目見えしました。この日、大任小学校をはじめ近隣市町村の小学生・園児などが絵馬やハボタンの飾り付けを行いました。作業終了後完成式が行われ、同会の代表古門仗さんが「この門松には、ふる里を愛する大人になるようにと願いが込められています。朝からの作業ありがとうございました」とあいさつし、門松完成を参加者全員で喜びました。



▲一つひとつ丁寧にハボタンや絵馬などの飾り付けが行われました

▼左から永井彩花ちゃん(どんぐり保育園)、永原謙二町長、長原侃生くん(誠慈保育園)、宮田光太郎くん(今任保育園)



交通マナーを守りましょう

防犯・交通安全もちつき大会

12月13日、年末年始の防犯と交通安全を呼びかけようと、役場ロータリー前で「防犯・交通安全もちつき大会」が行われました。この大会に、田川警察署や交通安全協会などのほか、特別ゲストとしてどんぐり保育園、今任保育園、誠慈保育園からかわいらしい園児が警察官制服姿で参加し、大会に花を添えました。ここでついたもち、参加者などに振る舞われ、その後、役場前を通りかかった運転中の運転手にもちとチラシを配り「安全運転をお願いします」と交通安全を呼びかけました。

▼B&G体育館で新競技「囲碁ボール」で楽しむ子どもたち



スポーツで交流を深める

第39回田川郡子どものつどい開催

12月10日、B&G体育館で田川郡子どものつどいが開催されました。このつどいに、郡内の各町村の子ども会が参加。レクリエーションでは、囲碁とゲートボールを組み合わせた囲碁ボールや玉入れ競技アジャタなどのニュースポーツで交流し、子どもたちは楽しんでいました。

当日、レインボーホールで功労者表彰も行われ、大任町から道善子ども会が表彰されました。



▲講演中、若い人にどんどん伝えてほしいと参加者に訴える高石伸人さん

ハンセン病差別と私たちの責任

大任町公民館で人権講演会を開催

12月4日から10日までの一週間は人権週間。この人権週間にちなんで12月9日、大任町公民館でNPO法人ちくほう共学舎「虫の家」事務局の高石伸人さんによる「ハンセン病差別と私たちの責任」というテーマで講演が行われ、約60人が参加しました。

高石さんは講演の中で「私たち自身の責任として、ハンセン病の歴史を学び、二度と繰り返さないようにしなければならない」と話し、また「ハンセン病に対して大変な人権差別があったことを若い人にどんどん伝えてほしい」と参加者に対し強く訴えていました。

道の駅がNHKで放送されました

道の駅おおとう桜街道で生放送

11月25日、NHKが道の駅おおとう桜街道で生放送が行われ、毎週金曜の11時45分～正午に放送されている「きたきゅうたいむ」、毎週月曜～金曜の18時10分～19時に放送されている「こんばんは北九州」で放送されました。

放送時間になると多くの人々が道の駅を訪れ、番組内で大任町や道の駅おおとう桜街道の紹介するとともに、道の駅のイルミネーションが点灯され、放送に花を添えていました。



▲NHK2番組で大任町・道の駅おおとう桜街道が放送されました

彦山川をきれいにするために

明るい田川創る会が清掃活動実施

12月4日、明るい田川創る会が柿原橋から水辺公園までの河川敷の清掃活動を行い、約20人が参加しました。

2時間程度清掃活動を行った結果、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻など多くのゴミを拾い集めました。清掃活動終了後、参加者らは「ゴミ袋いっぱいになったペットボトルが川にそのまま捨てられていたんですよ」と驚いた様子で話していました。



▲二手に分かれて、柿原橋から水辺公園までの間の清掃活動を行いました

▼生徒たちは、大きな声で「苗いかがですか」と呼びかけていました



大任中学校から被災地へ

大任中、道の駅で募金活動実施

大任中学校では全校あげて花を育て、今年も花の芽がたくさん育ちました。この花の苗を東日本大震災の方々のために役立てたいと考えるとともに、生徒に「他人を思いやる心」などの豊かな心をはぐくむことを目的に12月4日、道の駅で花の苗を販売し、売上金を義援金として西日本新聞社に寄託しました。1日でも早い復興を願いながら生徒たちは「花の苗いかがですか」と大きな声で呼びかけ、道の駅に来場した人は生徒の呼びかけに対し多くの花の苗を購入していました。

■年末年始、水道の節水のお願い

年末年始は、大掃除や年始の準備で、水道水の使用量が増える時期です。水は「かぎりある大切な資源」ですので、各家庭で掃除や洗濯などするときは、水のかけ流しを行わないよう節水を心掛けましょう。また、各家庭の水道料金の節約にもつながりますので、節水にご協力をお願いします。

なお、家の周辺で漏水などにお気づきのときは役場水道課へご連絡ください。

☎水道課 ☎63・3293



おしらせ 広場

くらしに役立つ
情報をお届けします

大任町役場 ☎63-3000

- 事業課 ☎63・3001
- 税務課 ☎63・3002
- 住民課(戸籍・衛生) ☎63・3003
- 住民課(福祉全般・後期高齢者保険・国民健康保険・国民年金・同対保) ☎63・3004
- 水道課 ☎63・3293
- 大任町公民館(教育委員会 学校教育・社会教育係) ☎63・2242
- レインボーホール・レインボー図書室・B&G体育館・B&G海洋センター・サポテンハウス ☎63・4832
- 大任町社会福祉協議会 ☎63・4828
- ふるさと館おおとう ☎41・2055
- 今任町民会館 ☎63・2506
- 島台隣保館 ☎63・2243

保育園の入園申請を受け付けます

町では次のとおり、4月から保育園に通う子どもたちの入園申請を受け付けます。

■入園要件 保育園に入園できる子どもは、保護者に次のような事情があつて保育できない場合です。ただし、家族の誰かが保育できる場合は入園できません。

- ①働いている
 - ②妊娠中または出産して間もない
 - ③病气やケガをしている
 - ④精神または身体に障害がある
 - ⑤家族を常時介護している
 - ⑥災害復旧をしている
 - ⑦その他の事情で町長が保育できないと認めた場合
- 申請に必要なもの
印鑑、父母ともに平成23年分の源泉徴収票

※勤務先で源泉徴収票を発行できない場合は、確定申告後勤務(内職)証明と平成23年分の確定申告書の写しを提出してください。

■e-Tax対象パソコン講座
要なパソコン講座を田川情報センターで実施します。

■e-Taxサポート講座
▼とき 1月23日(月)・30日(月)
▼受講料 4,200円

■申込締切 1月16日(月)
▼とき 1月16日(月)
▼受講料 1,575円

■申込締切 1月9日(月)
☎たがわ情報センター ☎49・32200



道の駅おおとう桜街道が 大任町へ3800万円寄付

この寄付金は、一般会計に繰り入れられ、大任町を活性化するための地域振興基金として積み立てられます。

☎もみじ館 ☎63・4430
さくら館 ☎63・4126

道の駅から大任町へ 3800万円寄付

株式会社おおとう桜街道から、大任町に3800万円が寄付されました。前回の寄付と合わせると総額1億円が大任町の一般会計に寄付されました。この寄付を新たな財源(大任町地域振興基金)として積み立てていきます。

いつもと違う道の駅を 堪能してください

現在、道の駅おおとう桜街道では、12月12日に完成した世界一の巨大門松平成石炭門松や11月25日から点灯中のイルミネーションが設置されています。

来場した多くの人は、巨大門松を見て門松の大きさに驚き、夜になる

営業時間のお知らせ

道の駅の年末年始営業時間を以下のとおりとさせていただきます。大変お手数をおかけいたしますが、事前に営業時間をご確認の上、来場いただきますようお願いいたします。

また、もみじ館の初売りは1月3日(月)朝9時から、さくら館の初湯は1月1日(金)朝9時からとなりますので、ぜひお越しください。

今年も道の駅おおとう桜街道をよろしく願います。

年末年始営業時間のご案内

	12月30日(金)	12月31日(土)	1月1日(日)	1月2日(月)	1月3日(火)
もみじ館(物産館)	通常どおり 9時~18時30分	9時~17時	休み	休み	通常どおり 9時~18時30分
食事処(物産館)	9時~20時	9時~14時	休み	休み	9時~20時
さくら館(温浴施設)	通常どおり 10時~22時	休み	9時~22時	9時~22時	9時~22時



国民年金だより

問い合わせ
☎63・3004
直方年金事務所
066-22-0005

20歳になったら国民年金に加入しましょう



国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病气やケガで重い障害が残ったときなどに、も年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

●義務と権利

日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての人は、国民年金に加入して、保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

●加入の手続き

学生や自営業者などの人で、20歳になって第二号被保険者となる人(フリーターや無職の人も含みます)は、お住まいの市区町村役場で直接手続きをしてください。

なお、既に厚生年金、共済年金に加入している人は、あらかじめ手続きを行う必要はありません。また、厚生年金、共済組合に加入している人の配偶者の人は、20歳になったら配偶者の勤務先で第二号被保険者の手続きを行ってください。

●大切な「年金手帳」。生涯のパートナーです

国民年金や厚生年金に加入すると年金手帳(基礎年金番号)が交付されます。「年金手帳」は、年金に関する手続きの時や就職したとき必ず提出を求められますので大切に保管してください。



おおとうマラソン参加者募集

4月8日(日)開催 申込期限は2月29日(火)



町では、4月8日(日)に開催される「第22回 花としじみの里 おおとうマラソン」の参加者を募集します。桜吹雪が舞う春のさくら街道を駆け抜けてみませんか？

参加申込書は、役場やレインボーホールなどに置いてあります。また、参加希望者には申込書を郵送します。

■名称 第22回 花としじみの里 おおとうマラソン

■とき 4月8日(日)【雨天決行】

■ところ 大任町B&G海洋センター

■コース 町道大任中央線(さくら街道)

■種目【スタート時刻】

- ▶ 2km [10:00~]
▶ 5km [10:25~]
▶ 10km [10:35~]

■参加料
▶一般 3,000円
▶高校生 1,000円
▶中学生以下 無料

※申し込み後は、参加料の返金はできません。あらかじめご了承ください

■申し込み方法

高校生・一般の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、参加料を添えて郵便局で申し込んでください。入金確認後にゼッケン引換券を郵送します。中学生以下の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、封筒に入れて事務局まで送ってください。受け付け後、ゼッケン引換券を郵送します。

また、役場企画財政課内のマラソン事務局窓口でも受け付けています。

■申込期限 2月29日(火) 必着
企画財政課 おおとうマラソン事務局
☎63・3000

■工事に伴う「夜間全面通行止め」のお知らせ

福岡県田川県土整備事務所が管理するJR日田英彦山線の下を通る県道八女香春線の一部傷みがかなり激しいため舗装補修工事を行います。

工事場所の幅員が狭いため、期間中「夜間全面通行止」になりますのでご注意ください。

八女香春線をご利用される関係者のみなさまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

■工事期間 平成24年1月~3月末まで 21時~翌6時ごろまで
■福岡県田川県土整備事務所 道路維持課 ☎42・9113

田川地区就農相談会を開催
新しく農業を始めたい人や農業に興味がある人など、各種相談に応じます。この機会に、相談にいられますか。
■とき 1月5日(木)~6日(金) 8時45分~17時まで
■ところ 飯塚農林事務所田川普及指導センター 飯塚農林事務所田川普及指導センター ☎42・14208

田川地区就農相談会を開催
■相談方法 面談(事前予約あり)
■相談料 無料
■相談員 司法書士・税理士・建築士
■相談先 田川市住宅管理公社 ☎44・080808

家族介護用品給付事業について
家族介護用品給付事業について、65歳以上の高齢者と同居し、要介護認定において要介護3から要介護5と判定され、常時おむつを必要としている家族の人に対し、支給額月額5000円の紙おむつ代を給付します。
■募集案内書配布場所 公社管理事務所 県庁県営住宅課 大任町役場など
■県営住宅供給公社県営住宅管理課 ☎092・781・80209

今冬における節電のお願い
九州電力株式会社は、原子力発電の停止に伴い、電力供給の確保のため努力を行っていますが、今冬の電力需給は厳しい見通しです。このため皆様には、「ご不便と迷惑をおかけしますが、引き続き節電にご協力をいただきますようお願いいたします。節電については、生活に支障のない範囲で節電をお願いします。
■節電協力期間 3月30日(金)まで
■年末年始を除く
九州電力株式会社田川営業所 ☎0120・9806・1005

■国民健康保険係よりお知らせ

住民課国民健康保険係では、本年度より国民健康保険税の徴収強化として、悪質な滞納者に対して給与・預金口座・動産などの差押えを実施します。

差し押さえた動産などについてはインターネットでの公売を行います。早めの国民健康保険税の納入をお願いします。

■住民課 国民健康保険係 ☎63・3004

■1月中旬から経済センサス調査開始

経済センサス活動調査は、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する調査となっています。

今回の調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域活性化や産業振興などの地域行政のための基礎資料として活用されます。調査員証をつけた調査員が訪問いたしますので、調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。

■企画財政課 統計係 ☎63・3000



特別措置適用者の定時制生徒募集
福岡県立東鷹高等学校の平成23年度の特例措置適用者の定時制課程生徒を募集します。
■学料 普通科
■募集人数 一般受検者募集人数80人の中に含む
■受験対象者
平成24年4月1日現在の満20歳以上で特例措置を希望する人
■学力検査日 3月13日(火)
■受験科目 作文および面接
■募集期間 2月15日(水)~22日(水)

田川税務署からのお知らせ
平成23年分の確定申告に関する相談および申告書の受付期間は次のとおりとなっております。
■所得税
2月16日(水)~3月15日(木)まで
■消費税および地方消費税(個人事業者)
1月4日(水)~4月2日(月)まで
■贈与税
2月1日(水)~3月15日(木)まで
※2月13日(月)~3月15日(木)の期間は、確定申告に関する相談を「たがわ情報センター」で行います。この期間中、田川税務署内では、申告相談を行っておりません。
■田川税務署 個人課税部門 ☎44・04300
※音声案内が流れますので、②を選択してください。

福岡県農業大学校研修生募集
福岡県農業大学校では、福岡県内で就農を希望する人、就農して間もない人などを対象に、短期間での技術習得研修を実施するため研修生を募集します。
■募集する科 研修科(野菜・花き)
■募集定員 10人程度
■募集対象者 福岡県内で就農を志す人、就農して間もない農業者
■研修期間 6ヵ月以上1年以内
■申込受付期間
1月4日(水)~2月10日(金)
■福岡県農業大学校 ☎092・0205・91209

成人教育講演会の開催
大任町PTA連合会では、次のとおり成人教育講演会を実施します。多くのご参加をお待ちにしています。
■とき 1月31日(火) 受付15時~
■ところ レインボーホール
■入場料 無料
■講演
▼演題 「いのちをいただいて、つなぐ」
▼講師 内田美智子さん(内田産婦人科医院 助産師)
■今任小学校 ☎63・209001

コミュニティ助成で音響設備など購入
町では「平成23年度」コミュニティ助成事業の助成を受けて、スピーカやワイヤレスマイクなどの音響設備を購入しました。宝くじの助成金で実施するこの事業で本町は今までに倉庫やテントなどを購入しています。
■企画財政課 ☎63・3000

東鷹高等学校 定時制課程
■受検料 8500円
☎44・30015

福岡県農業大学校研修生募集
福岡県農業大学校では、福岡県内で就農を希望する人、就農して間もない人などを対象に、短期間での技術習得研修を実施するため研修生を募集します。
■募集する科 研修科(野菜・花き)
■募集定員 10人程度
■募集対象者 福岡県内で就農を志す人、就農して間もない農業者
■研修期間 6ヵ月以上1年以内
■申込受付期間
1月4日(水)~2月10日(金)
■福岡県農業大学校 ☎092・0205・91209

成人教育講演会の開催
大任町PTA連合会では、次のとおり成人教育講演会を実施します。多くのご参加をお待ちにしています。
■とき 1月31日(火) 受付15時~
■ところ レインボーホール
■入場料 無料
■講演
▼演題 「いのちをいただいて、つなぐ」
▼講師 内田美智子さん(内田産婦人科医院 助産師)
■今任小学校 ☎63・209001

まちの介護福祉講座 在宅医療という 選択について

ある調査によると、いつまでも住み慣れた家で過ごしたいと思う人が大多数なのに、実際は多くの人が入院や入所先で亡くなり、自宅で最期を迎えられる人はごくわずかという結果が出ています。

それでも介護保険制度が始まったから、過去に問題となっていた社会的な理由を原因とする入院や入所は改善されてきました。

しかし、自宅で暮らすとき、見守ってくれる人がおらず、また自宅の内外に段差などの危険な所が多く、転倒事故など何かあった時が心配で、病院や施設などにいられるケースもあります。

近ごろは、このようなケースでも、介護保険によるヘルパーさんの訪問や、危険な所への手すりの取り付けなどの住宅改修、入浴がする際にはデイサービスなどを利用することにより、自宅で過ごせる人が少しずつ増えてきました。

しかし病気によって、介護サービスを利用し同居する家族がいても、在宅生活が難しいケースもあります。例えばガンの場合、本人や家族が退院後家へ帰ることを希望されても、そこにはさまざまな問題があり、結局長期入院や入所が出来る病院や施設へ転院転所する人が未だに多くいます。

原因として、自宅では病状に変化などが起きたときにどう対応してよいか分からず、家族は家で看ることに尻込みされ、本人も家族に迷惑を掛けたくないの思いで、なかなか本心を語れないことなどが考えられます。

そこで最近注目・推進されたのだが、いつまでも住み慣れた家で家族に囲まれながら過ごせるように支援する在宅医療というものです。

これは、定期的に往診してくれるかかりつけの医師や、緊急時には夜間でも訪問してくれる訪問看護師、ケアマネジャーなどのさまざまな介護サービスとの連携、そして複数の家族の協力が必要で、まだまだ困難な面もあるのですが、今後は積極的な医療処置が必要な人でも、入院や入所だけでなく、本人や家族が希望される条件が揃えば、家で十分な医療処置を受けながら暮らすことが出来る在宅医療が、今後重要な選択肢の一つになるでしょう。

おおとう史学

第74話

町指定文化財石燈籠の修復について

今月号は、昨年7月の大雨による土砂崩れで被災した上今任の野原八幡神社にある町指定文化財の石燈籠の修復が完了したので、報告も兼ねて修復過程を紹介します。

土砂崩れで石燈籠が倒壊したことは、すでに平成22年9月号のおおとう史学第58話でお知らせしました。修復にあたっては、部材がそのまま使えるか、それとも造り替えが必要なのかを確認しました。

その結果、火袋、笠石と宝珠(燈籠上部のたまねぎ状のもの)の片側が破損し、火袋については以前造り替えが行われており、違和感があったので両方そろえるため、造り替えることになりました。

このほかの部材も一部が欠けていましたが、町指定文化財ということと、再利用に支障がないことを考慮するとともに災害の記憶を忘れないためそのまま使用しました。

分かりやすくまとめると、町道側の石燈籠は火袋のみ、神社側のものは、火袋より上が造り替えられました。部材の確認の後は、被災する以前の写真を見ながら部材の向きや位置など、元にあった場所から寸法を測りながら位置を割り出し、積み直しが行われました。

町道側の石燈籠は中台(火袋の下)の部材)から下はそのまま残っていましたが、南東方向にずれていたため、一度基礎まで解体した後、レ

ベル調整しながら積み直しが行われました。

積み直し作業を見ていましたが、人が押しもびくともしない石材などが土砂で押し流され、あるものは10数センチずれが生じているということに、あらためて自然の恐ろしさを感じるとともに、このことを伝えていく必要があると思いました。

石燈籠とともに倒壊していた狛犬と玉垣もあわせて修復が行われました。狛犬は破損していた台座の造り替え、玉垣は破損していた笠石6本、柱5本が造り替えられ、被災する前の状態に戻りました。

修復にあたっては、地元の上今任区ならびに施工にあたられた業者の方の協力のもと無事終了することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

固ふるさと館おおとう
☎41・2055



▶積み直しの様子

▶修復前

▶修復後

Health

いきいき
国保

Vol. 54

突然、高熱がでて発病するインフルエンザ
外出後はうがい、手洗いを必ずしましょう。

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスの感染によって起こる病気です。

主な症状としては、高熱や頭痛、筋肉痛、全身倦怠感などの全身症状、のどの痛み、せきや痰などの炎症症状などがみられます。

インフルエンザは通常の風邪と比べ症状が重く、全身症状も現れます。

そのため高齢者がかかるとう肺炎を併発したり、最悪の場合は死に至ることがあります。今回は、そんなインフルエンザについてです。

が3~7日間程度続きますが、流行を最小限に抑えるためにも1週間は安静にしておくことが大切です。

治療としては？

十分な体力と免疫力があれば、通常の風邪よりも症状が激しいとしても自然に治ります。しかし、高齢者や慢性の病気を患っている人は、合併症を併発することが多いので早めに医療機関を受診しましょう。

また、早めの治療することは、自分の身体を守るためだけでなく周りの人にインフルエンザをうつさないという意味でも重要です。

症状としては？

感染後1~3日間の潜伏期間を経て、突然38~40度の高熱がでて発病します。それと同時に悪寒や頭痛、背中や四肢の筋肉痛、関節痛、全身倦怠感などの症状が現われます。

これに続いて鼻水、のどの痛みなど

予防方法としては？

インフルエンザは冬場に流行します。それはインフルエンザが空気感染すること、冬場は空気が乾燥し、気道粘膜の抵抗力

を弱めることなどすべての面で好条件が整っているからです。

●予防接種

インフルエンザの予防接種を受けたら絶対にインフルエンザにかからないというわけではありません。予防接種は、あくまでも病気にかけにくくしたり、かかっても重くならないようにすることが目的です。

●日常生活

人ごみを避ける、外出後はうがいと手洗いを、室内の湿度を保つ、体力を保つなどです。

●作品名
「三段表装」
(大任町文化連盟 表装教室から選出)

●作者 江島 真理子さん

●コメント「作品の出来上がったときの魅力に魅せられて、10年がたちました。これからも楽しく表装を続けていきたいです。」

●種属 ハシラサボテン亜科フェロカクタス属

●原産地 カルフォルニア半島セドロ島のみ自生

●開花時期 春

●特徴 円筒形で体型20センチ高さ50センチで明黄色から黄褐色のトゲがある。

固サボテンハウス ☎63・4832

サボテン図鑑

No.74

きん かん りゅう

金冠龍

まちの
芸術品の

15 広報おおとう 2012.1月号

広報おおとう 2012.1月号 14

▼桑野さんは現在、大任中学校図書館司書として勤務しています



桑野 朱美さん (安永)

★趣味 読書 スポーツ全般

未来を担う子どもたちのために

「もういいかい」「もういいよ」と子どもたちと元気に掛け合いながら、昔話などの絵本を読み始めるボランティアグループ「読み語りかくれんぼ」。「低学年の図書室訪問学習で読み聞かせをしてほしい」と大任小学校から依頼があり、同グループは2001年に設立。設立当初から所属している桑野朱美さん。桑野さんは、自分の子どもに本を読んであげたいと思ったことがきっかけで始めたそうです。現在、小学校や保育園、ケアハウスなどで活動を行い、各地で開催される読み聞かせ講習会にも参加するなど実力の向上にも努めています。

「子どもたちのキラキラした瞳が励みで、初めて読み聞かせをしたころは、ざわざわしていた子どもたちが、回を重ねるごとに目を輝かせながら静かに真剣に聞いてくれることがうれしい」と笑顔で話す桑野さん。「小さいころから読み聞かせをすると、語彙力を養えるし、いろいろなことを知る力を培うことができる」と読み語りの魅力を語ってくれました。

読み語りをする際、オーソドックスな絵本だけでなく、「かたり」、「大型布絵本」、エプロンに細工を施している「エプロンシアター」などをグループで行っています。また、絵本に集中してもらうためにも衣装は黒で統一するなど、子どもたちへの気遣いもしています。休みの日は、家事や子どもの部活動の送迎や応援を行い、空いた時間を使って本を読んでいるそうです。桑野さんにとって読み語りとは何ですかとたずねると「未来を担う子どもたちの基礎づくりですね」と話してくれました。

クローズ・アップ
Close-up!

— The Reading Talk —

vol.71

1月生まれ お誕生日おめでとう



たかくら だつや
高倉 達也くん 2歳
H22年1月31日生まれ
富士見ヶ丘・男の子



さるかわ りん
去川 凜ちゃん 3歳
H21年1月26日生まれ
安永・女の子



うらの みひろ
浦野 美洋ちゃん 1歳
H23年1月11日生まれ
玉川・女の子



さかた みつは
坂田 光葉ちゃん 3歳
H21年1月26日生まれ
桑原・女の子

2月生まれの赤ちゃんを募集します

2月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集します。次回の締め切りは**1月13日金**です。
※役場でも撮影を行います。

問総務課 広報係 ☎63・3000

教育通信 大任小学校

みんなで母校をきれいに

「落ち着いた学習は、「整美」された環境から」のもと、学校園の花植えや校舎内の掃除をみんなで力を合わせて行っています。昼休み時間が終わった1時40分からの20分間を清掃タイムとし、各学年に割り振りされた掃除区域を子どもたちは「無言清掃」できれいにしています。

町に予算措置してもらっているため、毎年夏休み期間中、校舎の窓洗いと床のワックスがけでピカピカに磨き上げられています。来校されたお客さんからは「この学校はきれいに掃除がされていますね」とお褒めの言葉をいただくこともよくあります。本当にありがたいことです。

整美され落ち着いた雰囲気のある学校環境の中で、毎日の学習が進められてこそ学力向上につながっていくものです。子どもたちに、きれいな母校にすることの大切さを理解させながら、毎日の掃除タイムに学校中をきれいにしています。「勤労心を育てる」ことにもつながるので、今後も学校全体でこの掃除タイムを大事にしていきたいと思っています。

問教育委員会 学校教育係 ☎63・2242

— 新刊案内 — New Books



忍び秘伝
乾緑郎 著



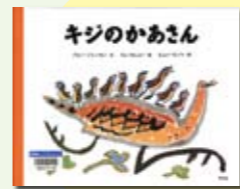
なぜ、人は平気で「いじめ」をするのか
加野芳正 著



ゼロからはじめる
起業のお金
小坂英雄 著



ドラえもん
はじめての英語辞典
宮下いづみ 著



キジのかあさん
クオン・ジョンセン 著



1001の
クリスマスをおさがせ
アレックス・フリス 編



ようかいガマとの
よしながこうたく 著



「はやぶさ」がとけた
タイムカプセル
山下美樹 著

OTOレインボーホール としよしつだより

★★★ ☎63-4832

1月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

開室時間 9時～17時
休室日を変更する場合があります
貸出し 図書 / 10冊まで
うちCDとビデオは1点ずつ

■ の日が休室日です

その他の新刊

★一般書★

○ゆめみるきょうりゅう ジョナサン エメット 著
○はたらく動物大研究 武内ゆかり ほか 著
※そのほか、多数入庫しています



ダニエル・トルソン
●町内の小中学校で英語を教えるALT。ウイグル出身。山口大学卒業。妻と娘2人の4人家族。田川市在住。40歳。

ダニエルが毎月クイズを出題します。対象者は中学生以下です。正解者の中から抽選で1名に図書券500円分を差し上げます。また、正解者は次号の広報紙に写真掲載されます。

先月号の当選者

先月号のクイズの回答者数は125人でした(大任小10人、今任小16人、誠慈保育園27人、今任保育園43人、どんぐり保育園29人)。そのうち正解者は23人でした。

厳正なる抽選の結果、当選者は大任小学校の山橋 凜子ちゃんに決定しました。おめでとうございます。

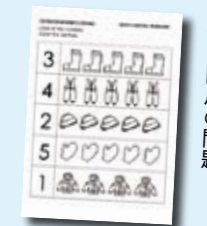


山橋 凜子ちゃん

A B C D E F G H 今月の問題



小学校用の問題



保育園用の問題

今月のクイズは、以下のとおりです。問題用紙は各学校・保育園でもらってください。

1 小学校用

次の絵に色をぬってください。また絵は何をしていますか。下線部にアルファベットを入れて単語を入れて完成させてください。

2 保育園用

左にある数を見て、その数だけ絵に色をぬってください。回答期限は**1月13日金**までです。1 2の正解者を合わせて抽選を行います。

問教育委員会 学校教育係 ☎63・2242

パノラマ たがわ



● 問い合わせ先

田川市 ☎ 44-2000
 添田町 ☎ 82-1231
 川崎町 ☎ 72-3000
 赤村 ☎ 62-3000
 香春町 ☎ 32-2511
 糸田町 ☎ 26-1231
 福智町 ☎ 22-0555

田川市郡のイベント情報

◆田川市 (<http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/>)

●日本フィル2012【田川文化センター】

2月16日 開場18時15分 開演19時

入場料：S席 7,000円 A席 6,000円

S席ペア 13,000円 A席ペア 11,000円

内容：1986～1988年の間日本フィル正指揮者をつとめ、九州公演には1985年以来27年ぶりの登場。ぜひお越しください。

☎日本フィル田川公演実行委員会事務局

☎44-6139

◆添田町 (<http://www.town.soeda.fukuoka.jp/>)

●2012ソプラノ・アルトによる歌の饗宴【添田町オーケストラ】

1月29日 開場：13時～ 開演：13時30分～

入場料：1,000円(全席自由) ※当日1,500円

内容：オペラのアリアをはじめ、日本・ドイツ・ロシア・イタリアの歌曲を独唱と二重唱で歌います。多人数での声楽だけのコンサートは田川地区初。ぜひお越しください。

☎2012New Year Concert実行委員会 ☎090-7580-9625

◆川崎町 (<http://www.town-kawasaki.com/>)

●2012ニューイヤーコンサート【川崎町勤労青少年ホーム】

1月7日 開場：18時～ 開演：18時30分～

入場料：無料

内容：2012年の幕開けは、楽しく心安らくコンサートで。総勢7人の弦楽アンサンブルによる美しいハーモニーをお楽しみください。

☎川崎町企画情報課 ☎72-3000

☆まちのイベント☆



1月29日 回 大任町公民館で開催

剣木新春囲碁大会 参加者募集

☎大任町教育委員会 社会教育係 ☎63・2242

毎年恒例の剣木新春囲碁大会を開催します。これに伴い囲碁大会の参加者を募集します。多数の参加をお待ちしています。

■とき 1月29日 受付：8時30分～ 開会：9時～

■ところ 大任町公民館

■対象者 大任町在住の人

■参加費 500円

■申込み締切日 1月19日 困まで



成人式1月9日 月に開催

成人式開催のお知らせ

☎大任町教育委員会 社会教育係 ☎63・2242

大任町では、新成人の二十歳の門出を祝って、成人式を開催します。日程は次のとおりとなっています。

■とき 平成23年1月9日 回

受付：9時30分～ 開式：10時～

■ところ レインボーホール



人の動き

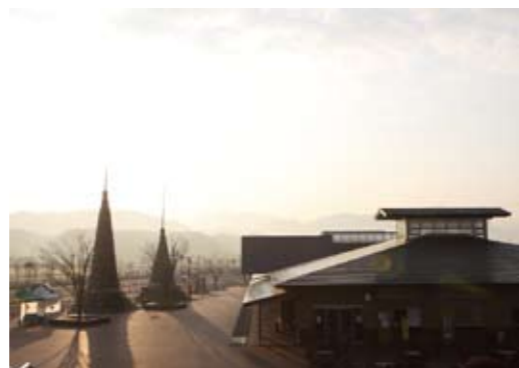
(平成23年11月末現在)

	65歳未満	65歳以上	計
男	2,085人 (-5)	588人 (+7)	2,673人 (+2)
女	2,048人 (+4)	963人 (+1)	3,011人 (+5)
計	4,133人 (-1)	1,551人 (+8)	5,684人 (+7)
世帯数			2,543世帯 (±0)

※数字は住民基本台帳から。()内は前月比

★おまかせ編集室★

朝8時過ぎ道の駅から朝日を撮影。朝は寒く霧が少しかかっていた。朝日が幻想的でした。



◆今月の表紙

▼明けましておめでとう。今年も広報おとうをよろしくお願ひします。▼先日横浜に行ってきた。横浜は初めてで赤レンガ倉庫に行ったり、屋形船に乗って酔いしたり。とても楽しかったです。もちろん横浜中華街で中華まんをじっくり食べてきました。(笑)▼12月9日、人権講演会の取材に行きました。講師高石伸人さんが話す「ハンセン病差別と私たちの責任」の内容を書き留めながら、思わず涙が出てしまいました。脱走してでも出産しようとする母の強さ、子どもを目の前で奪われる悲しみ、人権について深く考えさせられた講演会でした。【田香】

1月行事予定表

睦月

日	月	火	水	木	金	土
1 元日	2 振替休日	3	4 官公庁仕事始め 役場仕事始め	5	6 出初	7 七草
8	9 成人の日 成人式 【レインボーホール 受付9時30分～】	10 110番の日 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】	11 鏡開き 心配ごと相談 【役場 10時～12時】	12	13	14
15 消防団出初式 【大任中グラウンド10時～ ※雨天時、レインボーホール】	16 保育園申込開始 2月3日 困まで	17 防災とボランティアの日 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】 布の絵本制作 ボランティア講座 【レインボー資料室 13時～15時】	18 土用 心配ごと相談 【役場 10時～12時】 乳児健診 (4・7・12ヵ月児 対象者個人通知) 【集会室 13時30分 ～14時30分】	19	20 障害者 心の健康相談 【視聴覚 10時～12時】	21 大寒
22	23	24 全国学校給食週間 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】 布の絵本制作 ボランティア講座 【レインボー資料室 13時～15時】	25 心配ごと相談 (女性民生委員が対応) 【役場 10時～12時】	26 文化財防火デー	27	28
29 新春囲碁大会 【公民館 受付8時30分～】	30	31 食進会 (ふれあい弁当作り) 【集会室 9時～】 町県民税 第4期納期限 償却資産 申告受付期限	1 心配ごと相談 (人権・行政相談あり) 【役場 10時～12時】	2	3	場所 【集会室】 …役場住民集会室 【視聴覚】 …役場視聴覚室 【多目的】 …役場多目的ホール 【公民館】 …大任町公民館



急ぐほど正しく
はっきり110番

田川警察署からのお知らせ

11月中の田川署における犯罪は昨年と比べ件数減少しています。平成24年も犯罪の起きにくい社会づくりのためご協力をお願いします。

町内犯罪発生状況(11月中)

種類	件数
空き巣・忍び込みなど	0件
オートバイ・自転車盗	0件
自動車盗	0件
部品盗	0件
車上荒らし	0件
自動販売機荒らし	0件
ひったくり	0件



防犯・交通の問い合わせ

田川警察署 ☎42・0110
 大任交番 ☎63・2110

交通事故発生状況(11月中)

●発生件数 8件(123件)
 ●死亡者数 0人(0人)
 ●負傷者数 3人(53人)
 ()内は平成23年の累計





広報

おおとろ

平成24年

1

No.246

謹賀新年

町民の皆様には、平素より町政運営に格段のご配慮を賜り感謝いたします。本年も明るいまちづくりのため、より一層の努力を重ねる所存でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

大任町長 ほか職員一同

■発行／大任町 ■編集／総務課
☎ 0947-63-3000 (代表) FAX 0947-63-3813
〒 824-0512 福岡県田川郡大任町大字大行事 3067 番地 ホームページ <http://www.town.oto.fukuoka.jp>

